

1000mレースにおける練習水域について

一般社団法人東京都ボート協会
競技本部

いつも弊協会の大会運営へのご理解とご協力ありがとうございます。

さてこれまで 1000mレースの際に設定しておりました、練習水域ですが、コースの 500m 地点から 1000m 地点迄の 5 レーン内に設置の 2 個のブイにより練習水域と回漕水域とを区分しておりました。ここで従来はコースの 1~4 レーンにおいて 500m地点から発艇台手前までを練習水域と定めておりましたが、500m地点から東方へ数 10mまでの水域は回漕艇が練習のためのレーンに進入するためにも必要で、このため同水域で練習しようとする艇との干渉の恐れがあり、実際、過日幸いにも大事には至りませんでした。このため此度その規定を見直し、練習水域は前記 5 レーン内設置の 2 個のブイの西端より東端に対応する 1~4 レーンの水域とし、500m地点から同ブイの西端迄に対応する水域、及び同ブイの東端より発艇台手前迄に対応する水域は回漕レーンの一部としてこれらの域内での練習は禁止します。詳細な図は以下弊協会のHP内に掲載しておりますのでそちらもご覧ください。

<http://www.tara.or.jp/pdf/course.pdf>

以上、競技の基本である安全の一層の確保のためご理解とご協力をお願い致します。